

Ochanomizu Bible Institute
OBI
 お茶の水聖書学院
NEWS

〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台 2-1
 OCCビル2F
 TEL 03-3296-1005
 FAX 03-3296-4641
 Email: office@obi-net.com
 Web: /www.obi-net.com
 お茶の水聖書学院
 お茶の水聖書学院後援会・同窓会

『聖書を学ぶ目的とは何か』



副院長
堀 肇

勉強でも仕事でも、初めは必要としなくてはならないからする、ということが少なくないと思います。あるいは単純に好きだから、という場合もあります。しかし、

「ら、という場合もあります。しかしやがて「何のために」とか「どんな意味が」などと、目的や意味を問うようになるものです。物事を真剣に、また落ち着いて考えるなら必然的な帰結であろうと思います。これは聖書を学ぶ場合も同じです。私の場合で申しますと、少年時代から教会に通い大学生の頃に

は熱心に聖書を学ぶようになっていきました。とにかく知らなくては話にならないと思い、旧新約を一カ月ほど読んだり、暇があれば聖書やキリスト教関連の本をよく読みました。おもしろいと言わべきか、知識が増えていくことに何とも言えない満足感を覚えたものです。聖書やキリスト教について分かるようになることへの単純な喜びです。

ところが、そういう学び方は聖書や教理を客観的に把握しても、神を単に知識の対象として学んでいるようなところがあつて、実存を揺さぶるほどのものにはなっていないかもしれません。そもそも神は人格ですから信仰の対象であるべきなのですが、それこそ「単なる理性の限界内における宗教」(カント)に近いものになってしまつていた時期がありました。青年時代の思い出です。

なるものです。これは神学校などで学ぶ場合にも起こります。聖書や神学の情報量が増えることは物を書いたり話したりする上では役に立ち、ある種の快感ですらあります。しかし、こと信仰については知ることが手段であつて目的ではないのです。真の目的はヨハネが「これらのことが書かれたのは：：あなたがたが信じて、イエスのみ名によつていのちを得るためである」(ヨハネ20章31節)と記しているように霊的なものなのです。

聖書や神学の学びは面白くもあり、知的好奇心を刺激します。しかし学ぶ目的は人が「永遠のいのち」を得るため、さらに加えるならば、それはウエストミンスター小教理問答の第一問にあるように「神の栄光をあらわし、永遠に神を喜ぶ」という人生の目的を達成させるためにあると言つてよいでしょう。本学院がそういう霊的目標を失わない神学教育機関であることを願うものです。

卒業式を迎えて

心を尽して主に抛り頼め



第23回
聖書科卒業生
駒井卓

思い返すと2012年4月から
のOBI通信教育をこの3月で
一区切りできましたことは、ひと
えに神様の導きと、先生方、兄姉
方、また家族の祈りに支えられた
結果であったと思わされています。
学びの期間中に思いもよらなかつ
た困難な状況を通され、精神的に
かなり追い込まれた時を過ごしま
した。今思えば、頼るものは神様
の御言葉しかない状況を与えられ
たことは、まさに神様がこの者を
ご自身の子として扱ってください、
信仰の成長を与えて下さるための
訓練の時だったのかと思わされて
います。

「心を尽して主に抛り頼め。自

分の悟りにたよるな。」(箴言3章
2節)の御言葉を知識としては知
っていましたが、それを実際の自
分の人生に適用せざるを得ない環
境を神様は与えられ、自分がそれ
まで握りしめていた自分の計画や
思いを主の御手に明け渡すことが
求められたのだと気付かされまし
た。そのことが分った時に、締め
付けられていたように苦しかった
心が解放されたことを経験しまし
た。学びで得られた経験を基に、
これからの人生を主の御心を探り
求めつつ歩んでいきたいと願って
います。

主と教会に仕える



第23回
卒業生
音楽科
教会
島田伸世

3年間の教会音楽の総合的な学
びを終え、卒業の迫ったある日、
教会学校でOBIの学びのあかし
をしてほしいという依頼を受けま
した。「献身」といえば寮つきの神

学校に行き、卒業後は「牧師」と
なる狭い意味しか知らない子ばか
りです。それとは別に賜物を磨き、
学びながら献身する道があること
を伝えてほしいとのことでした。
あかしの中でこのような質問をし
ました。「OBIは卒業したら、学
位がもらえるといますか？」半
分の子が「YES」に手を挙げま
した。「正解はNOです。OBIは
学位や職務をもらう学校ではなく、
教会で信徒として働く人を育てる
学校です。卒業後はOBIで学ん
だことを教会で用い、弟子をつく
ることが私の使命です。」

また、卒業式で藤原学院長は次
のように説教されました。「知恵を
自己実現のためではなく、神のみ
こころに沿うため『少しも疑わず
に、信じて願いなさい。』(ヤコブ
の手紙1章6節)この説教は3年
間の学びの点検と、卒業後の指針
も示すものでした。OBIは私に
学位以上のものを与えました。そ
れは、ここから遣わされ主と教会
に仕える喜びと希望です。」



第23回OBI卒業式

イスラエル研修旅行



聖書科 聴講生
掛飛吉史

私は今年度飯島先生の授業を聴
講したが、聖書に書かれてあるこ
とは歴史的事実であるという前提
で学習が行われている。それを現
地で学習するという目的でこの研
修旅行に参加した。春の花咲くイ
スラエルの風景は美しかった。北

ガリラヤにダンの遺跡がある。聖書に出てくる「高きところ」がどういうものであったか以前はよくわからなかったが、それを見て、また城壁の町の門と入口の広場を見て、その役割について理解を深めることができた。

イスラエルは降雨量が少なく、様々な遺跡で水を貯める工夫を見ることができたが、ヒゼキヤの水道を歩くというのは圧巻であった。

ギホンの泉から敵にわからないように水を引くトンネルを掘らせた知恵に感心した。トンネル内はすべて岩盤である。エルサレムは大きな岩盤の上ののっていることは知っていたが、それゆえ、雨が降るとワジに流れ込み、洪水のような原理がよくわかった。添乗員さん、現地ガイドさんの詳しい説明を聞いて、非常に有意義なスタディツアーができた。参加者の方々は様々な感想を持たれたことと思うが、聖書の学びにさらに大きな意欲を持たれたことは共通の思いだろう。



エラの谷にて



日本基督教団
七里教会牧師
小林則義

28年ぶりのイスラエルは目を見張るばかりの発展ぶりでした。テルアビブもエルサレムも大きく近代化され、ホテルも立派なものになっていました。28年前の死海のホテルは壁が薄く、倒れるのではないかと心配したものでした。高速道路も整備され、車の量も種類も多く、以前スバル車ばかり走っていたのを思うと隔世の感がありました。

今回の聖地旅行の醍醐味は、何といても旧約新約両方の聖書のリアリティーを自分で体験できたことです。「ユダの荒野」はまさに聖書の世界でした。ダビデがサウルに追われる様子が目に浮かびました。今回「エラの谷」に行きましたが、谷といっても広い草原です。ここでダビデはゴリアテと戦ったのかと思いましたが。そこはもう逃げ隠れできないところですよ。「ガリラヤ湖」は周囲が緑豊かで、いろいろな花が咲き誇っていました。主イエスが「山上の説教」を語られているイメージがどんどん湧いてきました。まさに主イエスの言葉と行いを自分が追体験したのです。前回の旅行のときの記憶がいまいな「シロアムの池」も見学しましたが、主イエスによって目に泥を塗られた盲人が、主イエスのことばを信じてここまで！歩いて来たのかと思うと胸が熱くなりました。

堀肇先生は「聖書は、ゆっくり、じっくり、主イエスの眼差しを感じて読みなさい」と言われました。

学窓トピックス

●聖地を巡るイスラエル研修旅行
引率講師、飯島勅師、福井誠師のもと、無事終了いたしました。参加者11名。報告は2〜3頁です。

●卒業式終了
第23回OBI卒業式が3月5日、無事執り行われました。今年度は、聖書科駒井卓さん（保守バプテスト同盟宇都宮聖書バプテスト教会）、教会音楽科島田伸世さん（日本福音キリスト教会連合夙川聖書教会）の2名を送り出すことができました。

●教会音楽科学年発表会終了
2月23日、昼・夜コース合同で開催されました。参加者50名、学院生の日頃の成果が披露され、大変祝された時となりました。

●入学式終了

2016年4月4日(月) 聖書科10名、教会音楽科4名の入学式が執り行われました。参加者30名で、藤原導夫学院長の開会祈祷、堀肇副院長のメッセージ、そして最後に榊原寛OCC副理事長の祝福をもって新学期のスタートを切ることができました。今年度の入学生は、以下のとおりです。

聖書科基礎コース正科生…安佛理恵(日本同盟基督教団・子母口キリスト教会) 以上1名。科目履修生…飯沼志穂(日本同盟基督教団・赤羽聖書教会)、加納桃子(単立・東京希望キリスト教会)、真鍋雅美(日本ホーリネス教団・池の上キリスト教会) 以上3名。聴講生…飯田玲(日本伝道福音教団・鶴瀬恵みキリスト教会)、石原由美子(日本伝道福音教団・鶴瀬恵みキリスト教会)、落合秀美(日本ホーリネス教団・八王子キリスト教会)、笹川純子(単立・愛の泉キリスト教会)、田中美恵(未定)、都鍾倍(日本バプテスト教会連合・北松戸福

音教会)、久富昭彦(日本アライアンス教団・小手指アライアンスキリスト教会)、以上7名。教会音楽科レススンコース生…北川順子(日本同盟基督教団・小平聖書キリスト教会)、山本真千子(日本福音キリスト教会連合・生田丘の上キリスト教会)、吉田有希(日本福音キリスト教会連合・浜田山キリスト教会)、謝麗香(ウェスレアンホーリネス教団・淀橋教会) 以上4名。新入生のおよび学びが導かれますようにお祈りいたします。

●新年度の特別行事

① 柏木道子先生 特別公開講座



「主にあつては人生の秋にも春がくる」

●6月14日(火) 午後1時~4時
●OCC8Fチャペル
柏木哲夫先生に続いて奥様をお招きし、与えられているいのちを、主にあつて豊かに生きるための知恵を学びます。

② 加賀清孝氏 秋のコンサート



「あふれる讃美をあなたに」

●11月12日(土) 午後2時/1時半開場
●OCC8Fチャペル
お証しや楽しいトークをお交え、共演者にお嬢様をお迎えしてクラシックの名曲、神様への讃美をお届けします。

ご献金者名

(五十音順)

(2015年11月30日)

2016年3月31日)

皆様の尊いご献金を心より感謝申し上げます。

- | | | | | |
|----------|--------|--------|-------|---------------|
| 会田征子 | 阿久津千枝子 | 田中美恵 | 田中美穂 | 田中勇二 |
| 有田貞一 | 安藤谷子 | 飯島勅 | 田村雅志 | 戸川偕生 |
| 飯島多稼夫 | 飯田みか | 飯田玲 | 中村良子 | 西口修八 |
| 猪狩多佳子 | 生田今日子 | 池上喜久子 | 萩原滋 | 日名富子 |
| 伊地智恵子 | 石塚幸子 | 伊藤洋子 | 堀肇 | 牧野三恵 |
| 上野優佳子 | 岡田裕美 | 奥津晃・榮子 | 奥村輝夫 | 町田恵子 |
| 小澤紘一・ナオミ | 落合秀美 | 小野沢恵子 | 尾原光彦 | 松崎ひかり |
| 掛飛吉史 | 柏俣朝子 | 鬼京由紀子 | 北城みどり | 丸山幹夫 |
| 国東恵子 | 國松裕子 | 倉内一壽 | 倉沢薫代 | 近藤はるみ |
| 嶋崎岳史 | 庄司満喜子 | 末吉寿子 | 鈴木芳宣 | 森本靄 |
| 関口悦子 | 関守栄子 | 橋和子 | 田中君恵 | 山本しづか |
| 田中恵子 | 田中甲子郎 | | | 山本真千子 |
| | | | | 横山武 |
| | | | | 米田由起子 |
| | | | | 林芳 |
| | | | | 脇坂勇 |
| | | | | 宇都宮聖書バプテスト教会 |
| | | | | OBI学院生会 |
| | | | | OCCOBI後援会・同窓会 |
| | | | | 荻窪栄光教会 |
| | | | | 鎌倉海岸キリスト教会 |
| | | | | 北松戸福音教会 |
| | | | | 久遠基督教会 |
| | | | | 小平聖書キリスト教会 |
| | | | | 夙川聖書教会 |
| | | | | 中山キリスト教会 |
| | | | | 日本同盟基督教団古河教会 |
| | | | | 練馬神の教会 |
| | | | | 百合ヶ丘バプテスト教会 |